

国際ロータリー2620地区

御殿場ロータリークラブ



週報

http://www.gotemba-rc.gr.jp/

御殿場
ロータリークラブ
モバイルサイト

第2329回 例会プログラム

- 例 会 場／名鉄菜館 ●開 会 点 鐘／12:30
- 国 歌 斉 唱 ●ロータリーソング／四つのテスト
- 内 容／御殿場高校生徒が非常食を開発
御殿場高校 副校長 久松 宏様

会 員 慶 事

- 会員誕生日／6月5日 嶋田泉太郎君 6月11日 勝又 厚君
- 夫人誕生日／6月6日 勝又英男君 ご夫人 哲子様
6月7日 井上 元君 ご夫人 浩子様
6月10日 内海宣彦君 ご夫人 良様
- 結婚記念日／6月8日 早寄慶一郎君 祐美様 ご夫妻
- 皆 出 席／5月30日 石川又英君 (21年)
6月1日 菅沼 久君 (47年)
6月1日 勝又彦彦君 (8年)
6月1日 山内強嗣君 (8年)

会 長 挨 拶

勝又 敏雄



皆さんこんにちは。本日は、伊藤アシスタントガバナーにご来訪頂き誠にありがとうございます。今年度最後の訪問かと存じますがよろしくお願いいたします。

6月1日は我がクラブの創立記念日ですが、先週は「クラブ創立記念日に因んで」のテーマで、小野篤之君より卓話をしていただきありがとうございました。我がクラブの歴史の生き字引は、菅沼くんとお二人だけなのでこれからも頑張ってくださいたく存じます。

また、菅沼久君は、創立以来47年間皆出席を続けておられ、頭が下がる思いです。

さて、5月26日から30日までを七十二候で「紅花榮」（べにばなさかう）と云い、古代エジプト時代から染料として栽培されてきた紅花は、エジプト・地中海沿岸からシルクロードを経て、中国呉の国から渡来し、古くは呉の国から来た藍色という意味合いで、和名を呉藍（くれのあい）といいましたが、呉藍から転じて、くれない（紅）となったようです。風流な呼び方では、万葉集の中で「末摘花」（すえつむはな）の名で登場しております。

あと3日で6月をむかえますが、奥の細道に歌われている「五月雨をあつめてはやし最上川」にあるように、昔は梅雨のことを五月雨と呼んでいました。旧暦の5月に降る雨だったからで、雨続きの日の合間に、ふっと途切れて現れる抜けるような青空を五月晴れといいましたが、今では新暦の5月の爽やかな晴れを五月晴れと呼んでいます。暦の変化に従い、言葉の意味まで変わるのだなと思います。

会長挨拶用
QRコード

5/29の出席報告 ※やむを得ず欠席される方は、午前10時までにご連絡下さい。

会員数	出席計算に用いた会員数	出席者数	暫定出席率	前々回の確定出席率
61名	59名	50名	84.75%	100%

欠席者 (9名) 林 則夫君・井上 元君・勝又 厚君・勝又 洋君・小早川豊一君
芹澤正明君・嶋田泉太郎君・内海隆治君・若林洋平君

5/15のメーキャップ

5月21日 東京RC 渋谷 一君
5月21日 長泉RC 高村繁男君
5月27日 Eクラブ 若林洋平君

5/29の
スマイル

・先週の土曜日に、うちの愛娘が運動会で応援団と選抜リレーのランナーを務めました。親ゆずりの矢のような走りでした。豊山 篤君

・5月24日 ここTHE GOTEMBAKANにおいて、組合の60周年式典がありました。林商工会長を始め、大勢のひとにお世話になりました。次の70周年に向けてがんばります。渋谷 一君



Engage Rotary Change Lives

ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を

次 回
6月12日の
例 会

★かめや恵庵
★18:00点鐘
★1泊移動例会
親睦活動委員会



アシスタントガバナー 最終訪問挨拶

伊藤 雅之 様

皆様こんにちは。

今日は、最終公式訪問ということで一年間のお礼に伺わせていただきました。貴クラブには今回で6回目の訪問になりますが、来るたびに素晴らしい雰囲気の中で迎えていただき感謝しております。

さて、私はこの一年間様々なセミナーに出させていただいたり、色々なクラブを訪問させていただきました。そんな中でよく出た質問が、ロータリーは難解でわかりにくいというものでした。特に難解なのが超我的奉仕というもの。ロータリーではそういうものにいちいち説明がついている訳ではないので余計にわかりづらいのですが、これは逆に考えれば自分なりに考えなさいということなのではないでしょうか。

「超訳ニイチエの言葉」という本の中に、生き方について書かれている項目がありまして、そこに、〈どんなに良いことのように見える行為でも、誰々の為にといいのは卑しいことだ。誰々の為であろうと何々の為であろうと、それが失敗した時には相手の事情のせいにし、うまくいった時には自分の手柄だとする慢心が生まれる。つまり本当は自分の為に行っているのだ。けれども純粋に能動的な愛から行われる時には、誰々のためにという考えが出てくることはない。〉この能動的な愛を能動的な奉仕に置き換えると、それが超我的奉仕なのかなと私なりに考えたところでありました。然るに超我的奉仕というのは、究極目標であって中々難しいものだということに達した訳であります。

話が横道に逸れましたが、一年間本当にありがとうございました。



司会 勝又英和君



出席報告
井口俊靖君



ソングリーダー
秋田悦夫君



事務局
望月義明様
アシスタント
ガバナー
伊藤雅之様



皆出席
勝又博文君・渋谷 一君・斎藤 衛君
望月 茂君・水口正宏君・山崎伊久雄君



新入会員卓話

芹澤 隆博 君

皆さん、こんにちは。本日は、パンの松葉屋の代表として、パンの歴史とこれにまつわるお話をさせていただきます。

今から6000年ほど前、メソポタミアでは、小麦粉を水でこね、焼いただけのものを食べていました。これがパンの原形とされています。

メソポタミアのパンは無醗酵でしたが、その後、古代エジプトで、おそらくほんの偶然から「醗酵パン」が誕生し、食物として、また、供え物としても、作られるようになりました。エジプトからギリシャへ、パン作りが伝えられると、製パン技術を身につけた専門のパン職人が登場して、ブドウ液から作られた酵母も使われるようになり、いよいよパンは量産されるようになったのです。パンはヨーロッパからアジア、アフリカへも伝えられ、世界各地で主食として取り入れられるようになりました。

日本には、戦国時代に、鉄砲やキリスト教とともに伝えられたとされています。イエズス会のフランシスコ・ザビエルらが、日本でもパン作りを始めましたが、キリスト教が禁じられてからは、長崎などで西洋人のために細々と作られていただけでした。

日本人の手によってパンが作られたのは、1840年に中国で起こったアヘン戦争がきっかけでした。徳川幕府は、日本にも外国軍が攻めてくることを恐れ、兵糧としてパンを作らせたのです。米飯では炊くときの煙が敵方にとって格好の標的になりかねません。それに比べ、固いパンは、保存性と携帯性の面ですぐれていると考えたからでした。幸い、この非常食は活用されずにすみましたが、このときパン作りの指揮をとった江川太郎左衛門は、「パンの祖」として知られるようになりました。

1854年に鎖国が解かれると、横浜、神戸など港町を中心に、パン作りが広がりました。1869年、現存するパン屋でもっとも古い「木村屋総本店」が銀座に開業。6年後には、日本独特の「あんパン」が発売され、人気商品になりました。大正時代になると、現在のようなパン酵母を使ったパン作りが盛んになります。ちょうどその頃、大正3年に私どもの松葉屋も創業いたしました。

第二次世界大戦後は、食生活の洋風化が進み、パンは米に次ぐ主食としてすっかり定着しました。今では、日本はパンの種類や製法でも、世界で最も進んでいる国と言って良いと思います。

本日は、ご清聴ありがとうございました。



第2620地区

御殿場ロータリークラブ

○例会日/木曜日
○例会場・事務局/YMCA 東山荘
静岡県御殿場市東山1052
電話/0550-83-1133 FAX/0550-83-1138
http://www.gotemba-rc.gr.jp/

会 長○勝又 敏雄
幹 事○橋本 喜市
会報委員長○渡辺 修司